

株式会社坂下商店 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025 年 8 月 4 日

株式会社北洋銀行
森支店

1. 基本情報

企 業 名	株式会社坂下商店	
代 表 者 名	坂下 正樹	
所 在 地	- 本社 北海道茅部郡鹿部町字鹿部 92 番地 3 - 工場 北海道茅部郡鹿部町字本別 300 番地 9	
資 本 金	300 万円	
従 業 員	6 名 (2025 年 6 月現在)	
業 種	水産品加工・卸売業	
事 業 内 容	- 鮮魚卸売(マグロ、カレイ、ホッケ) - 水産加工(ボイルホタテ、ホタテ生貝柱、ツブ、タコ、ホヤ、カキ)	
沿 革	2011 年 2021 年 2022 年 2024 年 2025 年	漁師として事業開始(スケソウ漁やカレイ漁に従事) 個人創業。ホタテ貝仲買人として事業開始 鹿部地方卸売市場買受人登録 水産製品製造業許可 株式会社坂下商店 設立(資本金3百万円) 坂下正樹氏が代表取締役役に就任 北海道グリーンビズ「優良な取組部門」登録 「ゼロカーボン・チャレンジャー」登録

2. 経営理念

経営理念

- 一、海の恵みに感謝し、安心・安全、そして新鮮さにこだわった商品づくりを大切にします。
一、お客様の笑顔と信頼を励みに、まごころを込めて最高品質の鮮魚・加工品を提供します。

上記の経営理念は、坂下商店の事業の根幹にある価値観を表している。

「海の恵みに感謝する」という姿勢は、自然資源の恵み支えられていることを常に意識した基本姿勢である。

また、「まごころを込めて最高品質の鮮魚・加工品を提供する」ことは、丁寧な仕事と品質への妥協のない姿勢を意味している。当社は、お客様に信頼され、満足していただくには、丁寧な商品づくりと最高品質の鮮魚・加工品の商品を提供が重要であると考えている。

当社は今後も、誠実な商品づくりと環境への配慮を大切に、地域社会と共に発展していく。

3. 事業概要

坂下商店は鹿部町に拠点を構える鮮魚仲介業および水産加工業を営む企業である。

創業者である坂下正樹氏は漁師としてスケソウダラ漁やカレイ漁に従事した経験を持つ。現在は仲買人として、森町・鹿部町を中心とした地元漁師や各地の卸売市場と直接つながり、ホタテや旬の鮮魚の目利き・仕入れを行っている。鹿部町内には自社の加工場を構え、地元食材を使用した水産加工業も展開しており、徹底した衛生管理のもと安心・安全な製品づくりに努めている。当社の強みは、坂下氏自身が漁師として築いた地元漁業者との深い信頼関係と顔の見える取引。原料の鮮度にこだわり確かな目利きで仕入れるスタイルを貫いている。当社は北海道・鹿部の豊かな海の恵みを多くのお客様にお届けするために地域に根ざした持続可能で安定した原料調達と付加価値の高い水産加工事業を一体で展開しており今後も多様なお客様ニーズに対応していく。

■ 取扱鮮魚類・活商品



出所：坂下商店 提供資料

坂下商店は、事業活動における環境負荷の抑制を推進している。具体的には真空包装機の導入により複数の袋を一度にパックすることで食材の酸化防止・腐敗防止・乾燥防止を行い食材の廃棄ロス軽減につなげているほか、発砲スチロール容器（プラスチック製品）の使用を削減し、大型段ボール容器へと梱包材の変更することで使い切りプラスチック製品の使用抑制、物流コストの削減につなげている。今後については、北海道知事が表明した 2050 年までにGHG排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボン北海道」への取組みの一環として、省エネ型生産機械の導入を推進しゼロカーボン・チャレンジャーとして温室効果ガス排出削減に取り組んでいく。

■ 坂下商店の梱包システム



出所：坂下商店 提供資料

また、経営理念を実践する上で、社員同士の信頼関係や働きがいのある職場づくり、成長を支援する教育体制の構築は不可欠であり、役職員の労働環境に配慮した事業活動を行っている。有給休暇の取得促進や働き方改革の実践は社員のエンゲージメントを高め、経営理念を持続的に実現していくために欠かせない取り組みであり、今後もワークライフバランスの充実を推進し社員のモチベーション向上とスキルアップをサポートしていく。

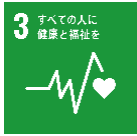
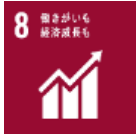
4. サステナビリティ目標

坂下商店の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、株式会社坂下商店の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、坂下商店のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	ワークライフバランスの充実
目 標 ・ K P I	有給休暇取得率を 70% 以上にする。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。